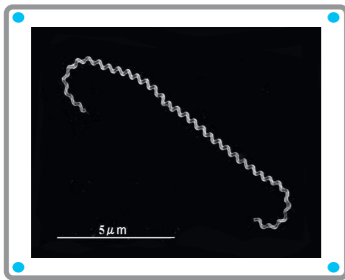


川で遊ぶ前に、知ってほしい。 レプトスピラ症について

レプトスピラ症とは？

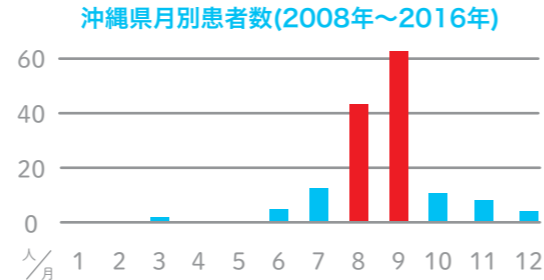
レプトスピラ症は細菌性の人獣共通感染症です。この病気の原因となるレプトスピラ菌は、感染した動物の尿中に存在します。人はこの尿や尿に汚染された水（淡水）、**土壌に触れることで感染します。**

沖縄県ではネズミやイノシシ、マングースなどの野生動物が重要な保菌動物であると考えられていますが、ウシ、ブタなどの家畜、イヌなどのペットも感染源となります。



レプトスピラ
電子顕微鏡写真
愛知医科大学
角坂照貴先生提供

レプトスピラ菌は、淡水中もしくは土壌中では長期間生存し、**目や鼻、口、傷ついた皮膚から体に侵入し、感染します。**



患者発生のピークは8月・9月です。冬季でも感染例があります。

地域	発生数
八重山地域 石垣島・西表島など	66例
宮古地域 宮古島・多良間島など	0例
沖縄本島 北部 67例 南部 3例 中部 2例 不明 7例	合計 79例

野生動物が多く、川でのレジャーが盛んな地域で、患者が発生しやすくなっています。

症状

- 感染すると約3~14日後に発症します。
- 初めはインフルエンザによく似た症状がでます。

すぐに病院を受診しましょう。



医師に「川に入った」ことを必ず教えてください。

治療が遅れると重症化し、最悪の場合、死に至ることもあります。県内での死亡事例もあります。

感染機会



何をしている時に感染する？

- 川や池、滝などの淡水での遊泳、トレッキング、釣り、カヌー
- 農作業・ガーデニング
- 感染した動物の尿との接触

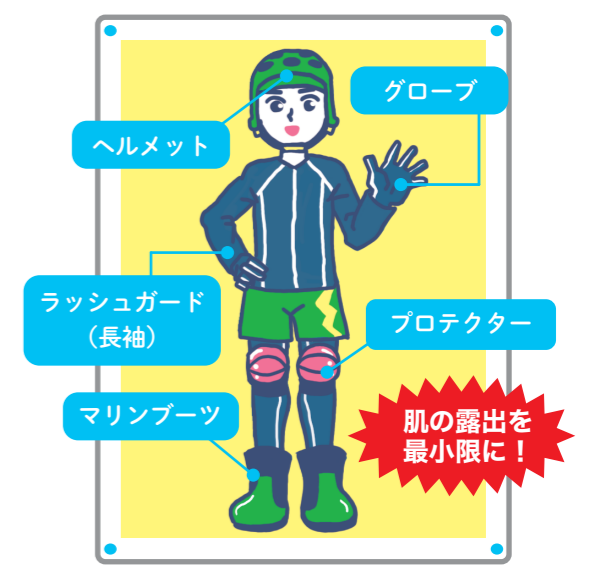
近年では、川でのレジャーが感染機会の大部分を占めています。お仕事やレジャーで川に入る機会のある方、特にレジャーガイドの方は注意が必要です。

沖縄県の感染者の約80%は川でのレジャー・労働が原因です。

気をつけてほしいこと

川遊びをする方へ

- 1 擦り傷や切り傷がある場合は、川での遊泳やレジャーを控えましょう。
- 2 川遊びをする際は、体に傷をつくらないう適切な服装を心掛けましょう。



- 3 川の水はそのまま飲まないようにしましょう。
- 4 川へ入った後、疑わしい症状が出たら、すぐに医療機関を受診し、医師に川に入ったことを教えてください。

レジャーガイド及び引率者の方へ

川へ入る前にレプトスピラ症について、レジャー参加者の方へ説明をお願いします。